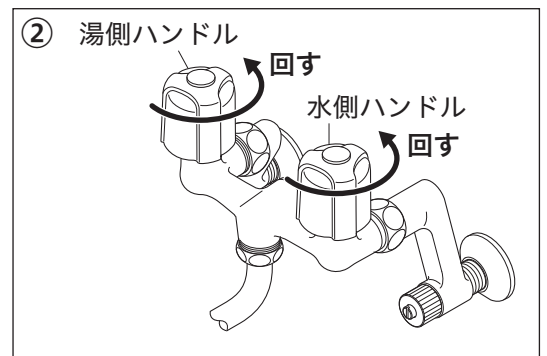


KVK 壁付2ハンドル混合栓

※お使いの製品によっては形状や操作方法が異なります。操作方法が分からない場合は取扱説明書をご参照ください。

① 配管の水抜き操作をします。

② 湯水のハンドルを開いて湯水が出ないことを確認します。
※ 確認後、湯水のハンドルは開いた状態にしてください。

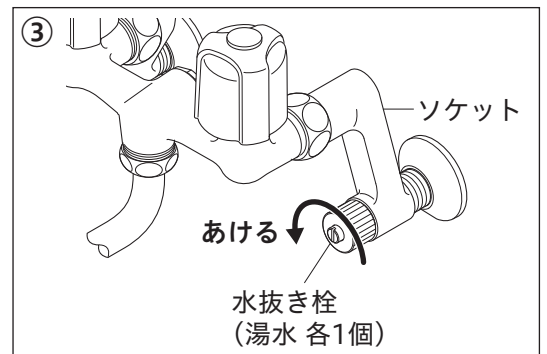


③ 湯水両側の水抜き栓をあけて水を抜きます。
※ ソケットの仕様により、水抜き栓の位置や形状が異なります。
操作方法が分からない場合は、水栓本体の取扱説明書をご参照ください。



警告

湯側ソケットには熱湯が溜まっている場合がありますので、操作の際はやけどをしないように注意してください。



水抜き後、通水を再開する

上記と逆の手順で操作して通水を再開してください。

【お願い】 必ず水抜き栓がしまっていることを確認して、湯水のハンドルを止水位置にしてから通水を再開してください。

通水を再開しても水が出ない場合

湯水のハンドルを吐水状態にして、しばらくお待ちください。

これは水栓内に残った水滴が凍りついて起こる現象です。異常ではありません。